

岸和田市の就学支援について

岸和田市では、配慮の必要なお子様にとって、「どのような支援の場がふさわしいか（支援学級、支援学校、通級指導教室等）」「どのような支援方法がよいかなどについて検討する「就学支援委員会」を設置しています。

就学支援委員会には、医師、学識経験者、支援学校代表、小中学校教員代表、発達相談員などが所属しています。就学支援委員会では、小中学校代表教員などが調査員となり、保護者の方のご意見を伺いながら、お子様の様子などの調査を行い、最もふさわしい支援の場を検討していきます。

1. 就学支援委員会の時期

就学支援委員会は、年間3回実施しています。回により、対象となるお子様が異なりますのでご注意ください。

回	対象	申請時期
1回目	現在、小中学校に在籍しているお子様	4月末頃まで
2回目	現在5歳児で、次年度に小学校へ就学するお子様	7月上旬まで
3回目	年齢・学年を問わず、すべてのお子様	8月上旬まで

2. 就学支援委員会の主な内容や流れ

現在、お子様が小・中学校に在籍している場合 （1回目と3回目に申請可能です）

- ①在籍している学校へお申し出ください。
- ②調査員と学校が、お子様の様子などを調査します。

【主な調査内容】

- ・発達検査(WISC-IV)の結果確認
- ・お子様の学習の様子などを参観
- ・保護者の方のご意見（聞き取り用紙）を確認
- ・担任等からの聞き取り



現在5歳児で、次年度就学のお子様 （2回目と3回目に申請可能です）

- ①在籍している幼稚園、保育所等にお申し出ください。



②教育委員会での協議

- ・保護者の方の同意書を確認
- ・園所等からの聞き取り

③就学相談

調査員と園所が、お子様の様子などを調査します。

【主な調査内容】

- ・遠城寺式発達検査内容の一部を聞き取り
- ・お子様の生活の様子などを参観
- ・保護者の方との面談
- ・担任等からの聞き取り

③就学相談

就学後の配慮やサポートについて、通常の学級に在籍することを前提とした支援相談を実施します。

- ・あゆみファイルの引き継ぎ
- ・教育委員会、学校等での面談

就学支援委員会会議で調査員の報告を受け、ふさわしい支援の場や支援方法を検討します。



検討した支援の場や支援方法の結果について、教育委員会から校区の学校長に報告します。

就学支援委員会の結果をもとに、保護者の方と校区の学校長で面談を行います。

5歳児のお子様の場合は校区小学校長、小学校6年生のお子様の場合は校区中学校長との面談になります。なお、在籍する支援の場は、**12月上旬に決定**となります。



お問合せやご質問は、下記までご連絡ください
岸和田市教育委員会 人権教育課
電話 072-423-9685